

## 11 『彰所知論』を読む

【全4回】／開催方法：



みともけんよう  
三友健容

立正大学名誉教授  
高応寺院首



受講料 会員料金：¥9,000 早割価格：¥8,000(納入期限：8月29日)

【日程・時間】【全4回】 9月5日(火) 13:20~14:50・15:00~16:30  
9月6日(水) 13:20~14:50・15:00~16:30

■受講に必要なもの  
[テキスト] レジューメ配布

蒙古に挙兵したジンギスカン（在位：1206年-1227年）は、瞬く間にアジアをはじめヨーロッパ各地を征服し、一大帝国を建設した。この大帝国の第5代皇帝が蒙古大襲来として日本にも押し寄せたフビライカン（1215年-1294年）である。フビライの第三子ティムジムは仏教に帰依し、チベット僧パクパに講義を依頼した。パクパはティムジムの講義のために仏教の根本教理（アビダルマ）を纏めたのが本書である。本書には、漢訳『彰所知論』とチベット語訳 *Ses bya rab tu gsal ba*（所知をよく明らかにする）が残っている。

本講座では、漢訳の読み下しとチベット語訳からの拙訳とを用いながら、仏教の基本教理を説明していく。

### 【参考書】

より高度の研究を進めたい方へ

『蔵英辞典』（アマゾンで購入可 著者：H.A. イェシュケ 出版社：臨川書店 第6版 出版年：2008